

【企画展】生誕130年記念

父 中戸川平太郎
〈使用写真：個人蔵〉

父と子、

ふたりの中戸川展

2026年
04/25 Sat. ↓ 07/26 Sun.

本年生誕130周年となる小説家・中戸川吉二と、
その父であり、釧路の街を開拓した中戸川平太郎。
釧路を開拓し、書き綴った二人の生涯を紹介します。

兄 中戸川秀一

中戸川吉二

大楽毛・中戸川牧場 〈使用写真：個人蔵〉

釧路文学館

Kushiro Literature Museum

入館料
無料

〒085-0015 釧路市北大通10丁目2番地 釧路市中央図書館 6階
TEL:0154-64-1740 FAX:0154-64-1741

開館時間 / 9:30 ~ 19:30

休館日 / 毎週月曜日 (詳しくはホームページをご覧ください)

館内整理日 (毎月最終金曜日)、年末年始 (12月29日~1月3日)

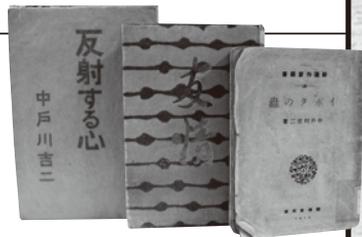
文学館の情報は
こちらからも
ご覧いただけます



父と子、ふたりの中戸川展

【関連イベント】※イベントは中止・変更になる場合があります。

<p>4月26日(日) 13:00～14:00</p>	<p>マンスリー朗読会「菊池寛と永井荷風」 (朗読CD鑑賞)</p> <p>中戸川吉二は永井荷風の作品を愛読し、菊池寛は中戸川吉二と交友がありました。彼らの繋がりから、文豪とアルケミスト朗読CDより、菊池寛『藤十郎の恋』と永井荷風『溷東(ぼくとう)綺譚』の鑑賞会をします。</p> <p>【場所】6F 釧路文学館 【定員】20名 【申込】不要</p>
<p>5月17日(日) 13:00～14:00</p>	<p>文章講座「想いを文字で表すには」</p> <p>コラムや文章の書き方の基本について、釧路文学団体協議会副会長の山本悦也氏が解説します。</p> <p>講師：山本悦也氏(釧路文学団体協議会副会長)</p> <p>【場所】6F 文学会議室 【定員】10名 【申込】必要</p>
<p>6月21日(日) 13:00～14:00</p>	<p>マンスリー朗読会「中戸川吉二『兄弟とピストル泥棒』」</p> <p>ジスイズ朗読会の小田島本有氏が、釧路地方を舞台とした『兄弟とピストル泥棒』を朗読します。</p> <p>朗読：小田島本有氏(ジスイズ朗読会)</p> <p>【場所】6F 釧路文学館 【定員】30名 【申込】不要</p>
<p>6月28日(日) 13:00～14:15</p>	<p>講演会「中戸川家でたどる、釧路と北大通の歴史」</p> <p>開拓者中戸川平太郎がかつて拓いた中戸川農場は、現在の北大通から末広町などの西幣舞を開墾して作られました。釧路の開拓の歴史について城山モシリヤ学コミッション調査役の佐藤宥紹氏が解説します。</p> <p>講師：佐藤宥紹氏(城山モシリヤ学コミッション調査役)</p> <p>【場所】7F 多目的ホール 【定員】80名 【申込】必要</p>
<p>7月12日(日) 13:00～14:00</p>	<p>マンスリー朗読会「中戸川吉二」</p> <p>朗読サークルMISTが、中戸川吉二の作品を朗読します。</p> <p>朗読：朗読サークルMIST</p> <p>【場所】6F 釧路文学館 【定員】30名 【申込】不要</p>



中戸川牧場 (使用写真:個人蔵)

兄秀一と (使用写真:個人蔵)

釧路文学館

Kushiro Literature Museum

〒085-0015 釧路市北大通10丁目2番地
釧路市中央図書館6F
TEL.0154-64-1740 FAX.0154-64-1741



交通のアクセス

- JR釧路駅から徒歩8分
- くしろバス「北陸銀行」「中央図書館・道銀前」停留所下車
- タクシー：釧路駅より3分
- 駐車場：図書館利用者専用駐車場(無料70台)